

安全報告書 2022 ダイジェスト版



ごあいさつ

日頃から、札幌市営交通をご利用いただき、誠にありがとうございます。

私たち札幌市交通局は、かけがえのない市民の財産である地下鉄と路面電車を最大限に活用し、公共交通ネットワークの中核として、お客さまの「ゆたかな暮らし」と「まちの発展」を支えることを経営理念としており、効率的な事業運営を行うことで、将来にわたって安全で安定した輸送サービスを提供し、「市民の足」を守るという重要な役割を担っています。

2019年に策定した「札幌市交通事業経営計画」では、「安全の確保」、「快適なお客さまサービスの提供」、「まちづくりへの貢献」、「経営力の強化」という4つの経営方針を定めており、これに基づいて、お客さまの安全性・利便性の向上や効率的な経営に取り組んでいます。

地下鉄事業は、昨年12月に開業50周年を迎えました。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により乗車人員が大幅に減少するなど、厳しい経営環境にありましたが、施設や設備等の老朽化対策に取り組むとともに、感染症拡大防止のため一部の訓練を座学で実施するなど工夫しながら、各種訓練や教育を計画的に実施しました。

また、昨年は複数の事業者で車内における傷害事件が発生したことから、当局においても昨年12月に北海道警察と連携し、車内で異常が発生した際の対応訓練を実施し、お客さまが安心してご利用いただけるよう非常事態への対応力向上に取り組みました。

路面電車事業は、2020年4月に上下分離を導入してから2年が経過しました。昨年度は、4日間にわたり一部区間を運休する大きな輸送障害が発生いたしました。今後は、運送事業者である（一財）札幌市交通事業振興公社と引き続き情報共有に努め、より一層緊密な連携を図りながら、輸送の安全性の向上に努めます。

本報告書は鉄道事業法第19条の4に基づき、当局の2021年度における輸送の安全に関わる情報について公表するものです。今後も安定した輸送を確保するため、皆様からのご意見やご感想をいただければ幸いです。

本報告書の「本編」を、札幌市交通局ホームページにて公開しております。

<https://www.city.sapporo.jp/st/anzenhoukoku/houkoku/kyo.html>



1 安全方針と安全重点施策

安全方針

輸送の安全を確保するための基本的な考え方として「安全方針」を掲げるとともに、これを達成するための具体的な指針として「行動規範」を制定しています。

札幌市交通局安全方針

私たちは、輸送の生命である「安全」を確保するため、法令及び規程を遵守すると共に、安全最優先の原則を基盤とした厳正な職務の遂行と不断の努力により、確固たる安全管理体制の維持・発展に向け、一丸となって全力で取り組みます。

安全重点施策

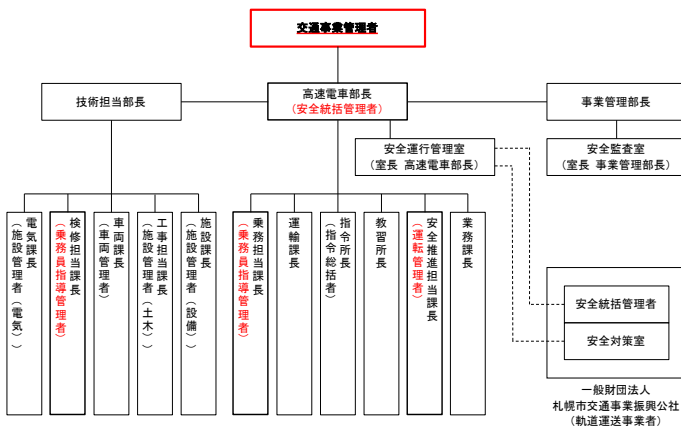
輸送の安全確保のための管理の方針として、年度ごとに「安全重点施策」を策定しています。

2021年度 札幌市交通局 安全目標

- ◆ 基本の徹底による安全輸送の継続
- ◆ 変化する社会環境に即したフレキシブルな対応
- ◆ 組織内外におけるコミュニケーション強化による信頼度の向上

2 安全管理体制

安全管理体制図



■路面電車事業の体制について（上下分離）

札幌市交通局は、路面電車事業を旅客運送主体と施設・車両の保有整備主体に切り分ける、上下分離を2020年度に導入しました。

上下分離後も、連携会議の設置、事故速報体制における情報共有を行う等、上下間で緊密な連絡・連携により、輸送の安全の水準の維持及び向上を図ります。

安全に関する組織と会議体

安全管理体制の維持と向上のため、各種組織及び会議体を設置しています。

- 安全推進連絡会議
- 事故防止検討委員会
- 安全運行管理室
- 安全監査室
- 軌道事業安全連携会議



事故防止検討委員会

経営層による職場巡視

交通事業管理者自らが職場巡視を行い、訓練の視察や職員とのコミュニケーションを通じて、安全管理体制の維持・向上に、主体的に関与しています。



訓練の視察

安全監査（内部監査）

「札幌市交通局安全監査室」による安全監査（内部監査）を実施しています。2021年度の是正・改善措置要求事項はなく、適正に行われていることを確認しました。

事故等の速報体制

事故・災害等発生時における、職員間の情報共有や利用者への情報提供を迅速に行えるような体制としています。

3 輸送の安全確保に向けた取り組み

鉄道（地下鉄）事業の安全対策

◆ 可動式ホーム柵

ホームからの転落事故や列車との接触を防ぐための設備として、3路線すべての駅に設置が完了しています。

- 東西線：2009年3月 全駅設置完了
- 南北線：2013年3月 全駅設置完了
- 東豊線：2017年3月 全駅設置完了



南北線可動式ホーム柵



東西線可動式ホーム柵



東豊線可動式ホーム柵

その他、2021年度に実施した主な安全対策

- 線路設備更新 大通駅 転てつ器制御装置更新 東車両基地 転てつ器走行路部材更新
- エスカレーター更新 さっぽろ駅、菊水駅 ほか2駅
- エレベーター更新 発寒南駅、西18丁目駅、ひばりが丘駅
- 低圧設備更新 南郷18丁目駅、大谷地駅
- 高圧設備更新 大通駅、白石駅、東札幌駅
- 変電設備更新 東札幌変電所
- 無停電電源装置更新 環状通車駅
- 信号保安設備更新 大通駅、豊水すすきの駅

軌道（路面電車）事業の安全対策

◆ 停留場の改修

乗降時の車両との段差を解消するため、停留場の高さを15cmから30cmにかさ上げするほか、スロープ設置等の改修や、横断歩道に面していない停留場（中間停留場）についても、横断歩道に面した場所へ移設する工事を順次実施しています。

また、街路の拡幅工事を実施する区間の停留場については、上記に加え、停留場の幅を1.5m以上に広げ、バリアフリー化を行います。



東本願寺前停留場 工事前



東本願寺前停留場 工事後

防災対策

◆ 水害対策

■ 計画運休・車両退避

近年、全国的に台風等による大規模水害が頻発していることを受け、当局においてもお客さまの安全確保と車両の保全を図るため、計画運休及び浸水想定区域外への車両退避について考え方を整理しました。

防災情報等により関係河川の氾濫が事前に想定される場合には、計画運休及び車両退避を実施します。

なお、計画運休を実施する可能性がある場合には、その旨を事前に発表し、実施を決定した際にはあらためてその詳細を発表します。

◆ テロ対策

東京2020オリンピック・パラリンピック開催期間中については、国が指定した警戒対象駅及び路線について、巡回の強化や改札口付近にテロ警戒対策強化中ポスターの掲出等を行ったほか、本市で競技が開催されていた期間においては、北海道警察と連携し一部駅において巡回及び立哨を実施しました。

■ 車内傷害事案等に係る対応

昨年、複数の鉄道事業者において車内傷害事案等が発生したことを受け、当局でも以下のような対応を実施しました。

- 警備の強化（～2022.1.10）
- お客さまの避難誘導に係る取扱いの整理
- 訓練・教習の実施
- お客さまへの周知・啓発



旅客周知ポスター（車内）

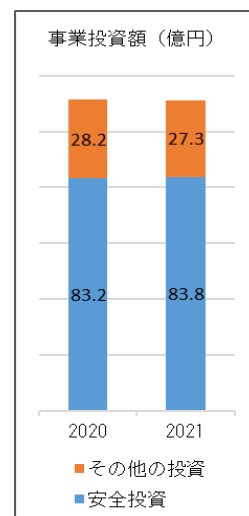
設備投資

◆ 鉄道（地下鉄）事業（防災対策費含む）

2021年度は、南北線高架部（シェルター）の耐震改修工事のほか、変電所や信号保安装置の更新工事等を実施し、安全投資額の合計は増額となりました。

2021年度の主な安全投資内容

● 南北線高架部耐震改修工事	19.5億円
● 東札幌変電所更新工事	7.4億円
● 信号保安装置更新工事	7.1億円
● 南北線電力管理システム更新工事	6.9億円
● 東西線防災集中監視装置更新	4.3億円

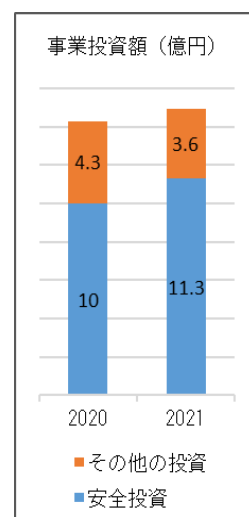


◆ 軌道（路面電車）事業

2021年度は、低床車両の導入や除雪車両の更新を実施したほか、電車事業所の改良事業等を行い、安全投資額の合計は増額となりました。

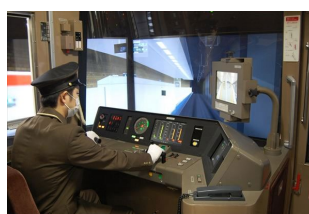
2021年度の主な安全投資内容

● 低床車両導入	5.1億円
● 除雪車両更新	2.6億円
● 電車事業所改良事業	1.1億円
● 六条変電所新設工事	0.8億円
● 車両改修（8500形）	0.6億円



教育・訓練

輸送の安全を確保するために必要な知識・技能向上のため、各種訓練や教育を計画的に実施しています。



運転シミュレータ



転てつ器点検訓練



車内異常時対応検証訓練①



車内異常時対応検証訓練②

その他の取り組み

安全マネジメント活動

安全活動を単に事故防止することのみを目的とした活動として捉えるのではなく、「お客さまに安全安心を評価していただけることを目指す活動」及び「個々人がよりよい仕事をする事で事故の未然防止を目指す活動」として捉える職場風土の醸成を目指して、外部有識者の支援を受けながら人材育成を中心とした様々な活動に取り組んでいます。

【取り組み事例】



安全マネジメント講習会



職場の安全活動に関する相談会
(リモート)

お客さまの安心に向けての取り組み

女性と子どもの安心車両

平日始発から午前9時までの間、地下鉄南北線と東西線で以下のお客さまがご乗車いただけます。

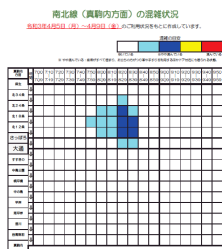
- ・女性と小学生以下のお客さま
- ・お身体の不自由なお客さまと介護するお客さま



新型コロナウイルス感染症対策の取り組み

車内混雑状況のお知らせ

地下鉄各線の朝ラッシュ時間帯の車内混雑状況（平日1週間の平均）を局ホームページでお知らせしています。



抗ウイルス・抗菌加工

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、地下鉄車内、改札機、券売機等に抗ウイルス・抗菌加工を行っております。



4 事故の状況

【事故種別】

運転事故：地下鉄及び路面電車の衝突、脱線、火災、人身傷害など運転によって生じた事故
輸送障害：運転事故以外で、地下鉄や路面電車に運休又は30分以上の遅延が生じた事態
インシデント：運転事故が発生するおそれがあったと認められる事態

2021年度 地下鉄 事故発生状況

鉄道事故等報告規則に基づき、北海道運輸局に報告及び届出を行った件数

地下鉄事故件数
運転事故・・・0件
輸送障害・・・1件
インシデント・・・1件 合計2件

輸送障害の事例

- 日 時：2021年9月27日（月） 午前7時53分頃
- 概 要：南北線北24条駅にて車両異常のため、部分運休が発生。
影響人員：20,000人 運休便数：11便

2021年度 路面電車 事故発生状況

軌道事故等報告規則に基づき、北海道運輸局に報告及び届出を行った件数

路面電車事故件数
運転事故・・・0件（4件）
輸送障害・・・2件（1件）
インシデント・・・0件（0件） 合計2件（5件）

※（）内の数値は一般財団法人札幌市交通事業振興公社により届出が行われた事故件数を示しています。

輸送障害の事例

- 日 時：2021年5月1日（土） 午後4時37分頃
- 概 要：すすきの停留場で信号設備損傷。5月4日午前8時30分まで折り返し運行を実施。
影響人員：11,680人 運休便数：547便

5 お客さまへのお願い

エスカレーターのご利用について

エスカレーターを歩くと、振動による緊急停止や接触事故につながり危険です。

左右ともに歩かず、手すりにつかまってご利用ください。



乗車中のお願いについて

通行の妨げになる場合がありますので、リュックサックは背中から降ろして前に抱えるか、手にもってご乗車願います。

また、乗降口付近は込み合いますので、ご乗車の際はドア付近に立ち止まらず、車内中ほどまでお進みください。



本報告書に関するご意見をお寄せください

TEL:011-896-2746 / FAX:011-896-2793
ホームページ：<https://www.city.sapporo.jp/st/>
編集発行：札幌市交通局
Sapporo City Transportation Bureau



さっぽろ市
02-N03-22-1605
R4-2-1075